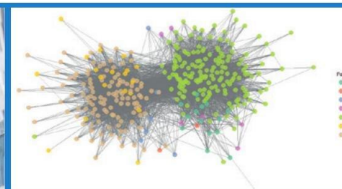


学びの内容

革新し続ける情報社会を支える
情報技術者を育成する。

情報通信の基本要素となるコンピュータ、ネットワーク、インタフェースの各領域の専門知識・技術を、順次のかつ体系的に学ぶ教育を行っています。社会・経済活動を支えている情報通信技術は常に革新を続けています。IoT及びAIなどの最新の情報通信技術を応用し、情報社会から超スマート社会への変革の一翼を担う技術者を育成します。



学びの内容

情報を活用し、社会的価値を
創造できる技術者を育成する。

情報処理は長らくの間、単純な計算を高速にくり返すことができる能力が生かされてきました。それが今日では、画像データから特徴を見つけ出すなど、人間に近い高度な処理ができるようになってきました。また、利用者も製品やサービスの性能を求めてきましたが、「ユーザー体験」すなわち、知らないうちに感じている楽しさ、心地よさ、そして幸福感を求めるようになってきています。このような時代において情報がどのように社会に貢献できるかを考え、提案できる技術者を育成します。

事前課題及び事前準備

本学から送付する自習用資料を読んで事前学習を行い、内容をよく理解した上で演習問題を解き、解答をA4用紙1枚程度にまとめる。



評価 POINT



選考内容

学科独自課題

課 個別課題

- 1 理解力／講義のポイントとキーワードを正しく捉えて理解しているか
- 2 思考力／講義で得た知識を使って応用問題を解くことができるか
- 3 表現力／伝えたい事柄について要点をまとめ、わかりやすく伝えることができるか

「学びの計画書」に基づく面接

- 1 基礎学力／情報工学を学ぶために必要な基礎勉強に励んでいるか
- 2 学科理解度／本学科の学びの内容を正確に理解しているか
- 3 将来構想と学修意欲／卒業後の自分の将来像を持ち、そのために何を学びたいかという明確で計画的な学修意欲を持っているか

試験当日スケジュール

集合時間 9:10

9:30～10:20(50分)

適 数学の基礎力を測る適性検査
「数学I」

11:00～12:30

課 講義と演習

- アルゴリズムとその記述方法、動作確認についての講義を受ける。
- 実際にアルゴリズムを記述し、その動作をトレースして確認する演習に取り組む。

13:30～15:00

課 課題と講義まとめプレゼンテーション資料作成

- 応用問題について、アルゴリズムを記述してその動作を確認する課題に取り組む。
- 講義内容の要点をまとめてプレゼンテーションを行うための資料をスケッチブックを使って作成する。

15:00～

課 プレゼンテーションを含む「学びの計画書」に基づく面接

- 講義をまとめた「3分間プレゼンテーション」を行う。
- 「学びの計画書」についての面接を行う(1人当たり20分程度の個別面接)。なお、志願者数によってはグループ面接に変更する場合があります。

事前課題及び事前準備

本学から送付する課題に関して調査し、A4用紙2枚程度にまとめる。



評価 POINT



選考内容

学科独自課題

課 個別課題

- 1 情報伝達力／聞き手の立場・自分の特徴を踏まえた上で、適切なやり方を用いて、配付資料(動画画像を含む)の内容を聞き手が理解できるように伝えることができるか
- 2 プレゼン資料デザイン力／配付資料(動画画像を含む)をもとに内容をまとめ、文字の色や大きさ、文字や図の配置など、どうしてそういうプレゼンスライドにデザインしたのかを説明できているか
- 3 グループワークコミュニケーション能力／主体的な独自・新規の発言ができ、他者の意見に対しての受容の発言・態度ができているか

「学びの計画書」に基づく面接

- 1 将来計画力／自分の将来に対して、ビジョンを持つことができるか
- 2 情報収集力／志望学科の学修内容を情報収集し、理解することができるか
- 3 学修意欲、志望動機／大学での学修意欲を持ち、学科に対するしっかりとした志望動機を持つことができるか

試験当日スケジュール

集合時間 9:10

9:30～10:20(50分)

適 数学の基礎力を測る適性検査
「数学I」

11:00～12:00

課 プレゼン資料を作成しよう

- 配付する資料(動画画像の視聴を含む)をわかりやすいプレゼンスライドにまとめる。
- ※次の①から④の順番、時間は、志願者数によって変更することがあります。

13:00～(45分)

課 ①グループワークで解決策を提案しよう

- 学科が用意した情報コミュニケーションに関する課題について解決策をまとめる。

13:45～(個別:1人5分程度)

課 ②プレゼン資料に用いた技法を説明しよう

- 午前中に作成したプレゼンスライドに用いたデザイン技法について説明する。

14:30～(個別:1人5分程度)

課 ③相手にわかりやすく伝えよう

- 午前中に作成したプレゼンスライドを用いて、人を惹きつけるための非言語を効果的に取り入れてプレゼンテーションを行う。

15:15～

課 ④「学びの計画書」に基づく面接

- 1人当たり5分～10分程度の個別面接
- なお、志願者数によってはグループ面接に変更する場合があります。